

障がい者福祉制度

～主な福祉サービスなど～

現在、市が市内在住の障がい者を対象に行っている福祉サービスなどの主なものを紹介します。「*」印のサービスについては、原則、利用料の1割を負担。(ただし、所得による負担上限あり) 詳しくは、障がい福祉課 (☎47-7298) へ。

居宅介護 *



ヘルパーが自宅を訪問し、入浴や食事などの介護を行います。

日中一時支援 *

昼間、介護者が自宅で介護できない場合に、一時的に施設で見守り、活動の場の提供などを行います。

短期入所 *

自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も

生活介護 *

日中、施設において入浴や食事などの介護を行うほか、創作活動などを行います。

施設入所 *

入所施設において、入浴や食事などの介護を行います。



共同生活援助 *

共同生活を行う住居 (グループホーム) において、夜間や休日、入浴や食事などの介

手話通訳者などの派遣

聴覚障がい者のコミュニケーションを支援するため、手話通訳者などを派遣します。



車いすの貸出

歩行困難などにより、一時的に車いすが必要な人に、原則1か月を限度に、車いすを無料でお貸しします。

見守りほっとライン *

ひとり暮らしの身体障がい

者、急病や事故などの際に、緊急通報したりコールサービスを受けたりすることができる機器をお貸しします。

訪問入浴サービス *

浴槽で入浴することが困難な重度身体障がい者の自宅に移動入浴車が訪問し、入浴の介助をします。



移動支援 *

外出や移動が困難な人に対し、社会生活上必要な外出の支援を行います。

護を行います。

就労移行支援 *

一般企業などへの就労を希望する人に、一定期間施設へ通所し、就労に必要な知識の習得や能力向上のための訓練を行います。

就労継続支援 *

一般企業などへの就労が困難な人に、通所施設などの働く場所を提供するとともに、就労に必要な知識の習得や能力向上のための訓練を行います。



点字・声の広報などの配付

視覚障がい者が、必要な情報を得られるように、点字または、声 (音読) の「広報おがき」および「議会だより」を配付します。



点字や音声対応している広報おがき(左)と議会だより(右)

関心を持ってほしい。それが励みに。



みよし たかゆき
三好 貴之さん (32歳) / 下肢障がい

㈱吉田ハム勤務、岐阜県ポート協会パラポート部所属
市が、2020年東京オリンピック・パラリンピックの「応援アスリート」に認定
入賞歴 ・第41回信毎諏訪湖レガッタ シングルスカル1位
・第40回香港レガッタ パラシングルスカル1位

広い体育館で一人、黙々とトレーニングする青年がいる。国内外のボート競技で活躍している三好貴之さんだ。

三好さんは社会人になって間もない23歳の時、交通事故で右足をなくした。自力でイスに座ることすらできなかった彼は今、2020年の東京パラリンピックを目指している。

◆ボートとの出会いと別れ、そして再開

高校1年生の時に、ボート競技を始めた三好さん。水上を駆け抜ける爽快感がたまらなかったという。事故後、競技を継続することは難しかった。しかし、ボートに関わり続けたいと、スタッフとして競技者を支え続けた。そんな折、パラリンピック

を目指さないかと誘いを受け競技を再開。わずか2年前、彼が30歳の時だった。

◆僕を通して、障がい者を知ってほしい

「今の僕があるのは、事故後も雇用を継続してくれた会社や、ボートでつながってきた仲間たちのおかげ」と感謝を忘れない三好さん。そんな彼は「もっと障がい者に興味を持ってほしい」と願う。彼自身も、関心を持ってもらうことで、会社に残り、ボート競技を再開することができた経験がある。「僕を通して、少しでも多くの人に興味を持ってくれたら。そのために頑張ります」。三好さんは力強くそう話してくれた。

当初、ボート競技を始めることに消極的な三好さんでしたが、挑戦することを決めた後は、積極的に取り組んでいます。前向きな性格もあり、健常者の選手とも気軽に対話できるのが、彼の強みだと思います。

三好さんに限ったことではありませんが、障がい者は元気です。無関心ではなく、気軽に声をかけてあげてください。

三好さんに限ったことではありませんが、障がい者は元気です。無関心ではなく、気軽に声をかけてあげてください。

Suppoter's Voice



岐阜県ボート協会 若宮 節夫 コーチ

肢体不自由児者の朗読劇団「そらまめ」による 朗読劇

「『とんでもない』～『話せるからイイね!!』って!?!～」

【とき】12月8日(土) 13:30～13:50
【ところ】情報工房5階シンクホール



朗読劇を演じる「そらまめ」のメンバー

- ◆内容/障がい者理解啓発講演会(午後3時30分まで)のオープニングとして朗読劇を発表
- ◆定員/200人(先着順)
- ◆申込/障がい福祉課 (☎47-7298) へ